

タンネウシ 3月号



会員限定ツアーへのお誘い

ワシを見に羅臼へ行きましょう！

知床博物館協力会会員限定のバスツアーです。オオワシ・オジロワシの日本最大の越冬地羅臼へ行きます。船に乗って観察します。ゴマちゃんも見られるかも？

日 時：3月13日(日) 10:00~17:00
 定 員：21名(最少催行人数14名)
 集合解散：知床博物館中庭
 参加費：中学生以上1,000円小学生500円
 幼児無料
 (小学生以下は保護者同伴のこと)
 持ち物：防寒着・昼食・飲み物
 ※悪天候の場合は中止
 ※申込締切り3月6日(日)まで



ロビー展

知床の天体写真展

斜里岳や摩周岳の上に広がるたくさんの星たちの写真をお楽しみ下さい。すべての写真は、小中学校時代に斜里天文同好会で活躍した目黒達さんが撮影したものです。

期 間：3月27日(日)まで。
 場 所：交流記念館ホール
 ※ロビー展のみの観覧は無料です。

収蔵資料展「こぎん刺し」

3月3日までは昭和のお雛様を展示していますが、次いで4日からは友好都市弘前の伝統工芸品「こぎん刺し」を展示します。2月のゆめホールでのイベントでこぎん刺しをご覧になったり、講座で実際に体験した人も多いことでしょう。

期 間：3月4日(金)~3月31日(木)
 場 所：交流記念館ホール
 ※収蔵資料展のみの観覧は無料です。

編集後記●随分前の話になりますが、知床野鳥の会で2月には羅臼にワシを見に行っていました。千羽以上も数えたワシに圧倒されました。蚊柱ならぬワシ柱、気流に乗って旋回するワシたち。大木に鈴なりになる「ワシのなる木」。氷上のワシたち。そんな光景も「今は昔」になったとか…。さて、今回のツアーでは、どんな光景が見られるのか？是非ご参加下さい。(ひら)

弘前交流講演会と古文書講座

その時、歴史はどう動いたのか

弘前大学名誉教授の長谷川成一氏(前弘前市立博物館館長)を招き、藩成立から維新までの弘前藩や弘前城、そして弘前城下の動きについての講演会を開催します。

あわせて、近世の古文書解読の講習会(初級)も行います。美しいくずし字の世界に触れてみませんか。

講演会

日 時：3月12日(土) 18:00~20:00
 場 所：交流記念館ホール

古文書講座(初級)

日 時：3月12日(土) 10:00~12:00
 場 所：博物館映像展示室
 定 員：先着30名(要申し込み)
 ※参加費：300円(資料代込み)
 ※協力会会員は無料です。



弘前城 正保2年の古地図

4月の行事

北海道を大調査！

環境DNAでイトウを探せ！

北海道大学環境DNA研究チームによる巡回展です。詳細は次号で。

期 間：4月8日(金)~24日(日)
 場 所：交流記念館ホール

●3月の休館日は、7・14・21・28日の月曜日と、20日(祝・日)です。